

各センター

「英語教育センター」「インクルーシブ教育研究センター」

英語教育センター

外国語を学ぶ意義

教授 伊藤 豊美
(専門分野：英語教育)

- (1) 「言語」について考えてみよう
 - ① 母語と外国語
 - ② 言語の習得
- (2) 「異文化理解」について考えてみよう
- (3) 「良き国際人とは」について考えてみよう

物語文の特徴と読み方

准教授 小橋 雅彦
(専門分野：英語教育)

物語文の基本的な構成を知ること、主人公の心情の変化やその物語の背景にある主題がつかみやすくなります。物語文の持つ面白さを味わい、より深く豊かな読みを体験してみましょう。

アクティブ・ラーナーになろう

—英語学習が今より好きになるために

准教授 調子 和紀
(専門分野：英語教育)

アクティブ・ラーニングの手法を用いた英語授業を体験します。「英語で学ぶ」ことに対して、今よりも少し興味・関心を持てることを目指してみます。

英語学習の科学

—データにもとづく効果的な勉強法—

助教 高橋 昌子
(専門分野：英語教育)

英語の習得に、動機づけや、学習方法がどのような役割を果たしているのかについて考えます。英語学習に正解はありませんが、第二言語習得研究にもとづいて、より効果的な英語勉強法を体験してみましょう。

インクルーシブ教育研究センター

共生社会の形成に向けて

～インクルーシブデザインワークショップ～

准教授 青山 新吾
(専門分野：インクルーシブ教育、特別支援教育)

インクルーシブ教育は、多様な人々が共生できる社会を形成する基盤を作る教育です。ここでは、「インクルーシブデザイン」という考え方について、日常生活の具体的な商品や出来事を例にしたワークショップ型講演を行い、一緒に考えていきましょう。

共生社会の実現にむけて

～インクルーシブな心・聴く力、コミュニケーション力の育成

准教授 日下 紀子
(専門分野：臨床心理学)

ひとり一人が自分と他者を互いに尊重しながら、より心豊かに生きていくためには、相手を理解し、自分をきちんと表現するコミュニケーションが欠かせません。その基盤となる聴く力、コミュニケーション力はどのように育まれるのか、一緒に考えていきましょう。

共生社会の形成に向けて

～特別支援の視点を取り入れた保育の実際～

准教授 三宅 一恵
(専門分野：幼児教育)

人格形成の基礎を培う幼児期の教育・保育では、一人一人の子どもを理解することが何より大切です。子ども同士、互いのよさを受け止め合い、安心して過ごせるためには、どのような環境づくりを行い保育することが必要なのでしょうか。一緒に考えてみましょう。